

議会だより

No.60

令和2年8月10日

なごがわ

栃木県那珂川町



テーマ(新しい生活)
園児たちもソーシャルダンス



主な内容

- 5月臨時会・6月定例会の結果 (2P～7P)
ここが聞きたい！ 一般質問(5人) (8P～12P)
議会・委員会のうごき (13P～15P)
キラリ☆まちおこし・編集後記 (16P)

議長に 鈴木 繁 議員

副議長に 益子明美議員 監査委員に 小川正典議員
常任委員・議会運営委員・議会広報特別委員も再編

令和2年第2回那珂川町議会臨時会が5月8日に開催され、議長の選挙、常任委員の選任等が行われました。

町長提出議案 議会選出監査委員の選任同意、一般会計補正予算（第1号）、町税条例の専決処分の承認

議会提出議案 正副議長の選挙、常任委員・議会運営委員・議会広報特別委員の選任、南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出

議
会

議員任期の2年が経過し、那珂川町議会の慣例により正副議長選挙が行われ、新議長に鈴木繁議員、副議長に益子明美議員が選出されました。

また、任期満了により、総務産業常任委員会・教育民生常任委員会及び議会運営委員会の委員を新たに選任しました。

さらに、委員の辞任に伴い、議会広報特別委員会の委員を新たに選任しました。

開会中、ただちに各委員会を招集し、それぞれの正副委員長を選出しました。

就任のあいさつ

第11代那珂川町議会議長

鈴木 繁

町民の皆様方には、日ごろより町議会活動並びに町政各般にわたり、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、議員各位のご推挙をいただき、第11代那珂川町議長に就任いたしました。議決機関である議会の長の責任は、極めて重大で

あり身の引き締まる思いであります。

さて、世界的に一気に広まった新型コロナウイルス感染症により、町民生活や町内の経済活動に深刻な影響を与えています。この問題には、スピード感を持って対策に取り組んでいかなければならないと考えています。

同時に、那珂川町が直面している人口減少や少子高齢化の対応、そして防災対策など課題が山積しております。私たち議員は、町民に選ばれたということを肝に銘じ、多様化する様々な問題を的確に把握し、町執行部と共に連携し取り組んで参ります。

今後とも、町民の皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。



就任のあいさつ

第10代那珂川町議会副議長

益子 明美

このたび議員の皆様のご推挙により副議長に就任いたしました。身に余る光栄ではありますが、円滑な議会運営のため議長を補佐し、更なる議会活性化に寄与すべく職責を全うしていく所存です。人口減少・少子高齢化という町の課題に加え、異常気象による未曾有の災害や新型コロナウイルス感染症対策と、より高度化・複雑化する諸課題に対応する専門的知見が議会に求められています。変わりゆく時代の波をとらえ前進する為に研鑽に努めて参りますので、町民の皆様の一層のご協力とご指導をお願い申し上げます。



新議会構成

議長 鈴木 繁
副議長 益子 明美

議会運営委員会 (5名)

委員長 阿久津武之
副委員長 大金 市美
委員 福田 浩二
大金 清
益子 純恵

議会広報特別委員会 (5名)

委員長 福田 浩二
副委員長 川俣 義雅
委員 大金 清
益子 純恵
益子 明美

南那須地区広域行政事務組合

議会議員 (6名)

大金 清 川俣 義雅
益子 純恵 大金 市美
阿久津武之 小川 洋一

議会選出監査委員 (1名)

小川 正典

総務産業常任委員会 (6名)

委員長 大金 清
副委員長 小川 正典
委員 川俣 義雅
大金 市美
阿久津武之
鈴木 繁

教育民生常任委員会 (5名)

委員長 益子 純恵
副委員長 福田 浩二
委員 益子 明美
川上 要一
小川 洋一



大金清委員長



小川正典副委員長



益子純恵委員長



福田浩二副委員長



川俣義雅委員



大金市美委員



益子明美委員



川上要一委員



阿久津武之委員



鈴木繁委員



小川洋一委員



議員の辞職

石川和美議員が、一身上の都合により、5月9日付で辞職しました。

新型コロナウイルス感染症
緊急経済対策として

16億5千万円を補正

特別定額給付金事業に15億9900万円

専決処分

◆税条例等の一部を改正する条例の専決処分
(全員賛成承認)

地方税法等の改正により、所有者不明土地等に係る固定資産税の課税上の課題に対応するための申告制度の創設、及び、固定資産の使用者を所有者とみなして課税することができるとの制度の拡大や、個人住民税における寡婦控除の見直しなど、所要の改正をしたものです。

人事案件

◆監査委員の選任同意
(全員賛成原案可決)

小川 正典 氏(新任)
議会選出の監査委員に、小川正典議員を選任することについて、議会の同意を求められたことから、異議なく賛同しました。

補正予算

◆令和2年度一般会計補正予算
(全員賛成原案可決)

第2回臨時会(5月8日)の議案採決の状況

議案の内容	議員名	賛成:○ 反対:●									
		福田 浩二	大金 清	川俣 義雅	益子 純恵	小川 正典	鈴木 繁	石川 和美	益子 明美	大金 市美	川上 要一
承認第1号 那珂川町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議長選挙	副議長提出	投票									

※小川洋一議長は採決に加わりません。

議案の内容	議員名	賛成:○ 反対:●									
		福田 浩二	大金 清	川俣 義雅	益子 純恵	小川 正典	石川 和美	益子 明美	大金 市美	川上 要一	阿久津武之
副議長の選挙	議長提出	指名推選									
議席の一部変更	議長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号 那珂川町監査委員の選任同意について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号 令和2年度那珂川町一般会計補正予算(第1号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常任委員の選任	議長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員の選任	議長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会広報特別委員の選任	議長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出	議長提出	投票									
総務産業常任委員会の閉会中の継続調査について	委員長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育民生常任委員会の閉会中の継続調査について	委員長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会の閉会中の継続調査について	委員長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会広報特別委員会の閉会中の継続調査について	委員長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※鈴木繁議長は採決に加わりません。

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策を受けて実施する、一人10万円を支給する特別定額給付金事業や、0歳から18歳以下の子どもに1万円分の商品券を配付する子ども商品券発行事業など、補正額16億5000万円を増額し、総額96億円となりました。

- ・特別定額給付金事業に係る経費 15億9900万円
- ・子ども商品券事業補助金 2000万円
- ・子育て世帯臨時特別給付金事業に係る経費 1610万円
- ・休業協力金 1000万円
- など

※
GIGAスクール構想の実現に向け
小中学校のICT環境整備に

1億2千万円を補正

一般会計予算総額98億1千万円に

◆町長提出議案・・・議案9件を議決、報告4件

令和2年第3回那珂川町議会定例会は、6月2日に開会し、会期を4日までの3日間とし、一般質問5人のほか、一般会計繰越明許費繰越計算書の報告など4件の報告、一般会計補正予算など9件の議案が審議され、原案のとおり可決しました。

補正予算

◆令和2年度一般会計補正予算

(賛成多数 原案可決)

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として創設された、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る事業の経費など補正額2億1000万円を増額し、総額98億1000万円となりました。

- ・小学校ICT環境整備事業に係る経費 7462万円
- ・中学校ICT環境整備事業に係る経費 4544万円
- ・中小企業等支援交付金 4500万円
- ・図書館環境充実のための経費 1160万円
- ・スマート農業推進事業に係る補助金 721万円
- ・災害対策のための経費 480万円
など

【質問】 小・中学校のWi-Fiにフリーズ等が起きないか。

【答弁】 起こらないようにネットワーク環境整備工事をすすめた。

【質問】 中小企業支援交付金に関する窓口の設置の考えは。

【答弁】 設置はしない。

【質問】 スマート農業推進事業の補助対象は、ドローン本体のみか。

【答弁】 本体と付属品も含む。

【質問】 補助対象者は。

【答弁】 認定農業者や農事組合法人、農業生産法人など。

【質問】 補助率及び上限額は。

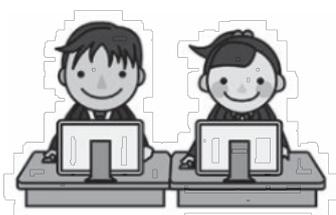
【答弁】 1/2、上限額300万円。

【質問】 災害対策費の内訳は。

【答弁】 プライベートルーム4張りや組み立て式の間仕切り80張りなど。

※『GIGAスクール構想』とは

児童生徒一人一台の端末と、町内全5校の校内高速大容量ネットワークを一体的に整備して、あらゆる授業で活用したり、各家庭において遠隔・オンライン教育ができる環境を整備するための事業です。



◆令和2年度国民健康保険特別会計補正予算
(全員賛成 原案可決)

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に傷病手当金を支給するため、補正額100万円を増額し、総額21億4100万円となりました。

・新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金 100万円

報 告

◆令和元年度一般会計繰越明許費繰越計算書

3月定例会において、令和2年度に予算を繰り越すことを議決した、10事業、総額5億244万円の繰越明許費について報告がありました。

- ・ 地方道路交付金事業
- ・ 馬頭中学校及び小川中学校の施設整備事業 など

◆令和元年度一般会計事故繰越し繰越計算書

一般会計予算のうち家畜伝染病予防対策事業に係る経費について、新型コロナウイルス感染症の影響により年度内に工事が完了しなかつたため、事故繰越として、

令和2年度へ195万円を繰り越した報告がありました。

◆株式会社まほろばおがわ経営状況

第3セクター「株式会社まほろばおがわ」第19期(令和元年度)の営業・決算報告と、第20期(令和2年度)の事業・収支計画の報告がありました。

経営状況	第19期 (平成元年度) 決 算	第20期 (令和2年度) 計 画
入 館 者	99,000人	100,000人
売 上	7,426万円	7,885万円
損 失	1,275万円	0円



◆令和元年度水道事業会計繰越計算書

建設改良費のうち、川崎浄水場送水管布設工事について、工期延長に伴い、令和2年度へ2800万円を繰り越した報告がありました。

人事案件

◆人権擁護委員の推薦

(全員賛成 原案可決)

大金 美江 氏(新任)

大金典夫氏(健武)が9月30日に任期満了となるため、大金美江氏(大内)を後任委員として法務省に推薦することについて、議会の意見を求められたことから、異議なく賛同しました。

条例改正

◆介護保険条例の一部改正

(全員賛成 原案可決)

介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の改正により、介護保険料軽減の負担割合と対象者が拡充されたため、町条例においても所要の改正を行い、低所得者の介護保険料

額を変更するものです。

所得段階	介護保険料	
	改正前	改正後
第1段階	25,538円	20,430円
第2段階	42,563円	34,050円
第3段階	49,373円	47,670円

第1段階：世帯全員が町民税非課税で、所得金額が80万円以下の方
 第2段階：世帯全員が町民税非課税で、所得金額が80万円超120万円以下の方
 第3段階：世帯全員が町民税非課税で、所得金額が120万円超の方

質問 対象者数は。

【答弁】 第1段階877名、第2段階487名、第3段階406名。

◆国民健康保険条例の一部改正

(全員賛成 原案可決)

新型コロナウイルス感染症に感染したこと又は感染が疑われる症状が現れたことにより療養し、業務に服することができない被保険者で給与等の支払を受けている者に対して、一定期間に限り傷病手当金を支給するため改正したものです。

契
約

◆小川中学校校舎改修工事(管理室棟) 第二期 請負契約の締結

(全員賛成 原案可決)

小川中学校管理室棟の第二期の改修工事について、一般競争入札により、鈴木建設株式会社と、1億2100万円の請負契約を締結するものです。

工期は、令和2年12月10日。

令和元年度の繰越事業として実施するものです。

◆馬頭中学校校舎改修工事(A棟) 第一期 請負契約の締結

(全員賛成 原案可決)

馬頭中学校 A棟の第一期の改修工事について、一般競争入札により、川崎工業株式会社と、1億1220万円の請負契約を締結するものです。

結するものです。

工期は、令和2年12月10日。

令和元年度の繰越事業として実施するものです。



改修工事が行われる馬頭中学校 A棟

第3回定例会(6月4日)の議案採決の状況

賛成:○ 反対:●

議案の内容			議員名										
			福田 浩二	大金 清	川俣 義雅	益子 純恵	小川 正典	益子 明美	大金 市美	川上 要一	阿久津武之	小川 洋一	
議案第1号	人権擁護委員の推薦意見について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号	那珂川町国民健康保険条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号	那珂川町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	那珂川町介護保険条例の一部改正について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	令和2年度那珂川町一般会計補正予算(第2号)の議決について	町長提出	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	令和2年度那珂川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の議決について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	馬頭中学校校舎改修工事(A棟)第I期の請負契約の締結について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	小川中学校校舎改修工事(管理室棟)第II期の請負契約の締結について	町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※鈴木繁議長は採決に加わりません。

一般質問！ 大金 清議員

Q 新型コロナウイルス感染症の対応と対策について

新型コロナウイルス感染症の対応と対策は

(町長) 緊急事態宣言前から感染予防対策を実施



大金 清議員

題を渡し、家庭での時間割に基づく学習を行うよう指導した。

質問 休校中の児童生徒の虐待等の状況は。

答弁 休校中、小中学校から虐待の連絡などはなく、町や児童相談所への直接の通報も相談もなかった。

子どもたちが発信するSOS

質問 児童生徒たちは、長期に休んでいたため、ストレスを抱えていると思う。不登校やいじめ等の問題はあったか。

答弁 学級担任や養護教諭を中心にきめ細かな健康観察、児童生徒等の状況の把握、健康相談、スクールカウンセラー等による教育相談を実施した。相談したい保護者には面談等を実施し解決に向け対応したい。

質問 奨学金受給者の支援対策は。

答弁 奨学金の返還が困難な場合、返還猶予の支援を考えている。また、奨学金を借りたい生徒に対して二次募集を検討する。

避難所の備蓄品の確保

質問 集中豪雨の災害に備えて、避難所にマスク、消毒液、体温計の備蓄品は確保されているか。

答弁 感染症予防の備蓄品は、健康福祉課で備えている。総務課とも連携をしながら災害用の備蓄品について対応していく。現時点では、対応できるだけの量の備蓄品はあると考えている。

特別臨時出産祝い金事業の創生を

質問 4月28日以降に生まれた方は、10万円がもらえない。今年度中に生まれた方に対して、国の第2次補正予算の地方創生臨時交付金を活用し、特別臨時出産祝い金

事業を創設してはどうか。

答弁 提案の件について、今後、調査研究し検討する。

子ども商品券発行

質問 5月10日付の下野新聞で、子ども商品券発行について提言されたが、事業の具体的な内容は。

答弁 子ども給付金は、5月1日町内在住の0歳から18歳以下のお子さんに一人1万円の商品券を交付する。商品券の使用期限が9月30日までだが、使用期限までに出生届が提出された方も該当とする。

質問 これから国の第二次補正予算が立案されると思うが、特別臨時出産祝い金事業を創設し、少子化対策に役立ててはどうか。

答弁 今後、第二次、第三次の感染が危惧され、これからの発生状況によって、国の対応も変わってくると思う。提案を念頭に置きつつ今後の推移を見守っていく。

感染症の課題と今後の対応

質問 コロナウイルスに感染してしまったと思った場合の対応は。

答弁 かかりつけ医に相談し、強い症状ならすぐに、比較的軽い症状でも高齢者や妊婦、基礎疾患のある方で症状が続いたら、帰国者接触者相談センターへ電話相談していただきたい。

質問 小中学校の休校に伴う学習の対応と対策は。

答弁 教科書に沿ったプリント課

授業時間をどう確保するのか

(教育長) 夏休み期間を短縮し授業時間数を確保する

学校教育の在り方

質問 緊急事態宣言を受けて学校は休校になったが、教育委員会の対応は。

答弁 国、県からの情報収集及び学校への周知、全学校関係者等との合同会議、ケーブルテレビを活用した学習ガイダンス、学校再開に向けたガイドラインの策定等、学校再開に向けた関係機関との連絡調整及び学校再開に対する支援を実施した。

質問 休校時の児童生徒の家庭での学習、生活、健康面をどの様に把握されていたのか。



福田浩二議員

答弁 各学校において、先生方より電話連絡、家庭訪問等によって生活の様子、健康面を把握していた。

質問 新型コロナウイルスの感染が拡大した場合の対応は。

答弁 学校内における活動の様様、接触者の多寡、地域における感染拡大の状況などについて確認しつつ総合的に考え、臨時休校の必要性について十分協議し対応する。

今後も、国、県の動向を注視し、地域の感染状況や児童生徒の状況を踏まえつつ、児童生徒の安全を第一に考え、必要であれば臨時休校等の措置を講じていく。

質問 児童生徒が3月から実施できなかつた授業時間をどう確保するのか。

答弁 新たな学年で学習する内容において、復習の時間として対応する。

授業時間の確保については、今後夏休み期間の短縮などにより、通常授業が予定どおり実施でき

ば、年間授業時間数は確保することができると見通しである。

質問 土曜日授業や7時間授業などは考えているか。

答弁 現時点で、土曜日授業や7時間授業は考えていない。ただし、冬休みや春休みの短縮については、今後の児童生徒の学習状況によって検討する。

ケーブルテレビを活用した授業

質問 ケーブルテレビを活用した指導及び授業は、一週間の番組の中で何時間、学校教育に使用したのか。

答弁 通常の授業ではなく学習ガイダンスという位置づけで放送した。放送する教科等が異なるため放送時間は異なるが、1日では約1時間、1週間では約7時間、4週にわたり放送した。

質問 3か月間まともな授業を受けていないため学力面が心配されるが、学力の足りない面を補うためにケーブルテレビの番組の拡大、継続的な番組を考えているか。

答弁 現時点では年間を通じた番組制作は考えていないが、第2波、第3波の感染拡大が起り臨時休

校を余儀なくされた場合には、放送を通じた学習支援が必要になってくる。

なか TV からお知らせ

学校からこんにちは 学習ガイダンス

放送日程	13:15~	17:00~	20:15~
5月4日	理科	社会	企画番組
5月5日	国語	理科	企画番組
5月6日	社会	国語	企画番組
5月7日	理科	社会	企画番組
5月8日	国語	理科	企画番組
5月9日	社会	国語	企画番組
5月10日	理科	社会	企画番組

なか TV からお知らせ

学校からこんにちは 学習ガイダンス

なか TV では企画番組の時間帯で各中学校の先生による授業を収録した学習ガイダンスを放送します。

放送内容 各中学校の先生による授業(理科、社会、国語)

放送期間 令和2年5月4日(月)~5月10日(日)

放送時間 13:15~/17:00~

※20:15~は企画番組「令和2年度馬頭中学校入学式」を放送します。

問い合わせ: ケーブルテレビ放送センター ☎92-1121

ケーブルテレビで放送された学習ガイダンス

一般質問! 福田浩二議員

Q 新型コロナウイルス感染の影響による学校教育の在り方について

一般質問！ 川俣義雅議員

- Q 『まほろばおがわ』の就業規則の是正と問題の解決について
- Q 認定こども園の民営化の検討について

まともな就業規則なら継続雇用のはずだが

(町長) 会社内部のことなので答弁は差し控える



川俣義雅議員

質問 昨年7月、「まほろばおがわ」で60歳の従業員が雇止めになったのは、就業規則に再雇用の規定がなかったからか。

答弁 会社内部のことなので答弁は差し控える。

質問 従業員が60歳を迎えるとき、再雇用を希望するかどうか、本人に確かめると思うがどうか。

答弁 答弁は差し控える。

質問 高年齢者の雇用安定法によって、事業主は、従業員に65歳までの雇用を確保する義務がある。この「高年法」を「一字一句は覚えていないが、存じ上げている」と町長は昨年9月に答えているが、高年法を知ったのはいつか。

答弁 答える必要はない。

質問 3月議会で、この問題は解決したものと認識していると答えているが、具体的にどんな問題があり、どのような結果になったことを指して解決したと認識しているのか。

答弁 就業規則の不備を是正したことである。

質問 就業規則はハローワークからは正を勧告され、11月に是正したものの、是正に値しない内容で再度勧告されて、ようやくまともなものになった。60歳で退職になった方は、まともな就業規則であったならば、希望すれば65歳まで継続雇用になっていたはずだが違うか。

答弁 答弁は差し控える。

認定こども園の民営化の検討

質問 町がこども園を運営している根拠は。

答弁 児童福祉法によって町が運営している。

質問 園の運営で困っていることは。

答弁 手厚い支援のためには保育教諭の数が十分ではない。

質問 検討した結果民営化しないこともあるのか。

答弁 総合的に検討したい。

質問 民営化すればサービス向上が期待できるとしているが、その根拠は何か。

答弁 民間ならではの柔軟な発想と優れた運営能力により、延長保育などの新しいサービスが期待できる。

質問 民間の運営では利益を生み出すことから逃れられないのではないか。

答弁 利益目的になるとは考えていない。

質問 利益が上がらなくても運営を続けられると考えるのか。

答弁 国、県、町から交付金等が出るので赤字にならないのではないか。

質問 サービス向上以外に民間が優れていると考えるのは何か。

答弁 民間の運営費用に対しては国、県からの交付金がある。

質問 民営化すれば補助金が出るというが、町営では出ないのか。

答弁 国、県からの補助金は出ないが、代わりに地方交付税に算入されることになっているが、不明な部分もある。

質問 2001年開業の「まほろばの湯」は、第3セクターである「(株)まほろばおがわ」が営業を行っている。資本金の3分の2、2000万円を町が出資し、現在、福島町長が代表取締役。この「まほろばおがわ」の就業規則に再雇用の規定がなかったが、この不備に気付いたのはいつで、きつかけはなにか。

答弁 昨年8月、雇用関係の手続きをした際に聞いています。

児童生徒が抱える不安・ストレスに対するケアは (教育長) 関係者と緊密に連携し必要な支援を行う

児童生徒の心に寄り添う対応

質問 教育のICT化に伴い、今後一人一台タブレットを持つことになる。休校時には、健康状態や悩み把握のためのオンラインホームルームや、先生と生徒の1対1での健康確認などの活用も視野に入れてはどうか。

答弁 GIGAスクール構想が実現すれば、家にいながら担任と1対1での対話が可能となる。システム・体制作りが必要となるため研究を重ねていく。

児童生徒の精神的ケアを

質問 新型コロナウイルス感染症を理由とした偏見やいじめが発生しないよう取り組むべき。学校再開後の教育活動に関する基本的方針を作成するか。

答弁 感染者発生時の基本方針の中に、様々な教育活動における指針や、新たな感染者が出た場合の対応、方針を盛り込む予定。

質問 感染者が出た場合、個人が特定できないよう最大限の配慮をすべきだが、対策は。

答弁 教育委員会としても感染者が特定されないよう、保護者の意向を最大限に尊重して対応していく。

質問 感染症に罹患した方、その家族の心を傷つけるような言葉や、差別をしてはいけないという指導を改めて行っているかどうか。

答弁 いじめ防止や相手に配慮した感染症予防対策について、継続

して指導していく。

質問 国は臨時休校による学習面の遅れを取り戻すため、公立中学校教員を追加することとなった。当町においても教員の増員、スクールサポートスタッフの配置が検討されているか。

答弁 2種類の配置事業があり、いずれも県に要望している。

質問 熊本県長洲町では中学3年生の希望者を対象に、学力向上事業として20回程度の講習を行うが、当町ではいかがか。

答弁 熊本県の自治体を参考にしながら、受験勉強に入るタイミングを見計らい、受験に必要なサポートを検討し対応をしていく。

ケーブルテレビ活用の 授業数の充実

質問 今後再び長期にわたる臨時休校が発生した際、ケーブルテレビを活用した授業数を充実できないか。

答弁 再び長期にわたる臨時休校を実施しなければならぬ場合、ケーブルテレビを活用した番組を再度検討していく。

「新しい生活様式」を 取り入れた町づくり

質問 分譲宅地計画でテレワークできるオフィス併設する施策を実施してはどうか。

答弁 計画策定の際に検討していく。

質問 多くの自治体を取り組むテレワーク移住者・サテライトオフィスの誘致について、当町オリジナルの形で実現できないか。

答弁 テレワーク等については新しい分野であるため、計画を立てる際、研究調査していく。

質問 当町ではケーブルテレビ網が整備されているが、テレワークに使えるような整備となっていない。テレワークにおいて通信環境整備は最重要課題である。有利な交付金を活用し、計画を前倒しして、整備事業を推し進める考えはあるか。

答弁 情報網のさらなる充実を図っていく。整備について、いろいろな補助事業等を活用して前倒しができるか検討する。



益子純恵議員

ここが聞きたい

一般質問！ 益子純恵議員

Q 「新型コロナウイルス感染症」の課題と今後の対応について

Q 「新しい生活様式」を取り入れた町づくりについて

一般質問！ 益子明美議員

Q 新型コロナウイルス感染症対策と関連予算について

社会の変化をとらえ

ワーケーション等の取り組みを

(町長) 総合振興計画や総合戦略の中で検討する



益子明美議員

は、感染症の対策はどのように盛り込まれるのか。

答弁 今回の新型コロナウイルス感染症については、栃木県の地域防災計画との整合性を図りつつ、新たに追記する。また別に、避難所の運営マニュアルを策定し、手洗い、咳エチケット、3密状態の回避、衛生用品等具体的な方策を示したい。

質問 これからは、避難所の過密を抑えるということが大変必要になると思うが、既存の公共施設が不足する場合、避難所の増設など、何か手立ては考えているか。

答弁 避難所の増設については、今後検討していく。

質問 町の新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金の事業予算配分の考え方と第二次交付金への対応、事業計画を伺う。

答弁 感染症拡大防止、影響を受

けている地域経済、住民生活を支援する事業等が交付対象で、その趣旨に即した予算措置を行っている。第二次交付金についても財源を有効活用し感染症拡大防止と地域経済の支援策に充てていく。

質問 緊急事態宣言発令後、多くのイベント等が中止または延期で執行できない予算が2800万円ほどであると聞く。予算の組み替えをするのか。

答弁 厳しい財政状況を考慮しつつ、組み替えも含めて今後検討していく。

ポストコロナの

地域経済社会を見据えて

質問 新型コロナウイルス感染症の影響で社会構造のしくみが大きく変化する時代を迎えようとしている。テレワークやサテライトオフィスの誘致、自然豊かな地域資源を活用した働くことと休暇を兼ね備えたワーケーションなど、都会から地方へと社会も企業も人も流れが加速する方向にあると予想

される。町はこの機会をどのように捉えて施策に反映していくのか伺う。

答弁 東京圏の若い層を中心に地方での暮らしに関心が高まり、また企業などは国が示す新たな生活様式や働き方改革などにより、地方へのサテライトオフィスの設置や、働くを意味するワークと休暇を意味するバケーションを合わせたワーケーションといった新しい働き方を導入する動きが加速すると予測する。ワーケーション等の新しいスタイルの視点を加えて、プロモーション活動を充実し、移住定住の促進を図るとともに、今後策定をしていく総合振興計画や総合戦略の中で方向性を検討していきたい。

感染症拡大防止と

社会経済活動の両立

質問 秋の台風シーズンに備えて災害時にも対応できる感染症予防対策の備蓄品は十分な量を確保しているか。

答弁 備蓄品については、感染症対策と災害対策用それぞれ在庫管理を行い、不足が生じた場合は融通して対応。また数量は状況に応じて補充していく。

質問 地域防災計画の改定時に



備蓄品として備えている避難所用テントとマスク

常任委員会の所管事務調査

町の事務事業を調査しました

◆総務産業常任委員会（7月1日）

◆教育民生常任委員会（7月2日）

町の事務事業に対する所管事務調査として、7月1日に総務産業常任委員会、7月2日に教育民生常任委員会が、それぞれ4項目について、現地調査や机上調査を行いました。

今回の調査では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、調査時間を短縮したり、密になる場所を避けるなどに配慮して



山崎地区内の農道を現地調査

意見書 遊休農地の解消・発生防止のため、今後とも生産性や利便性を考慮し、計画的に農道整備を推進されたい。

①農業基盤整備促進事業では、計画区間の工事が完了した山崎地区内の農道について現地を調査しました。

総務産業常任委員会

実施いたしました。

調査結果をまとめ、町長に対して、7月7日付けで意見書を提出しました。

③ケーブルテレビ再整備の検討状況では、施設の現状や今後の更新計画を調査しました。



町道都新道線を現地調査

意見書 県道那須黒羽茂木線との交差点においては、児童生徒の通学路となっていることから、歩行者の安全確保のため早急に関係団体と協議して、押しボタン式信号機等の設置をされたい。

②町道改良舗装事業では、計画区間の測量が完了した町道都新道線について現地を調査しました。

教育民生常任委員会

①健康マイレージ事業では、那珂よし健康ポイント事業について調査しました。

意見書 健康イベントの内容として、男性が参加しやすいイベントを考え、特典交換者数を増やすため早急に精査し、健康増進に寄与されたい。

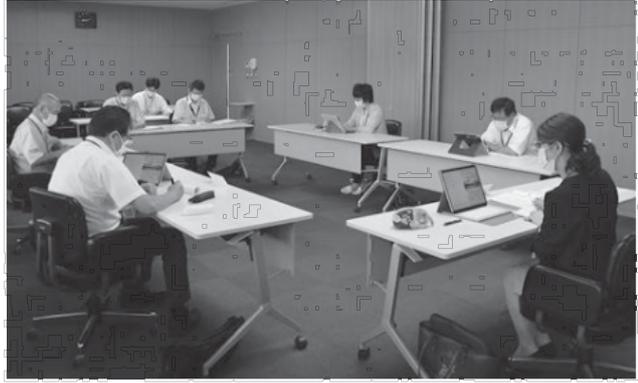
②結婚促進事業では、結婚相談所主催のイベントについて調査しました。

意見書 新型コロナウイルス感染症対策において、オンライン婚活など3密を防ぐため、今ま

意見書 情報通信技術の急速な進展に伴う社会経済環境の変化など、将来を見据えた施設の整備を計画されたい。

④消防施設整備事業では、新設された消防団第5分団第2部(薬利・芳井地区)の車庫・詰所を調査しました。

でと違った形での婚活事業を
早急に実施されたい。



結婚促進事業の説明を受ける

③馬頭高等学校通学費等助成事業
では、通学費や下宿費などの助成
事業について調査しました。

意見書

馬頭高等学校の存続
は、町の発展にも大きく関係し
ているので、馬頭高等学校通学
費等助成事業を継続されたい。
家賃に対する補助については、
単身で借家等に入居する場合
でも助成できるよう柔軟に対
応されたい。

また、馬頭高校の生徒が町営

住宅等に入居する場合の保証
人について、条例改正されたい。

④町民プール整備事業では、プー
ル整備の内容・計画等について調
査しました。

意見書

今後、運営費等が大
きな財政負担となることが予
想されることから、子どもた
めの室内遊び場やワークキン
グスペースなど事業形態を幅
広く考慮しながら、既成概念に
とらわれず更なる調査研究を
されたい。



町民プール整備事業を机上調査

《《常任委員会の経過》》

総務産業常任委員会

開催日 5月8日

臨時会において、正副委員長を
互選しました。

開催日 6月3日

所管事務調査先の検討や行政視
察の検討、所管課長との意見交換
を行いました。

開催日 7月1日

所管事務調査を実施しました。
(13頁参照)

教育民生常任委員会

開催日 5月8日

臨時会において、正副委員長を
互選しました。

開催日 6月3日

所管事務調査先の検討や行政視
察の検討、所管課長との意見交換
を行いました。

開催日 7月2日

所管事務調査を実施しました。
(13頁参照)

※本年度の総務産業常任委員会・
教育民生常任委員会の行政視察に
ついては、新型コロナウイルス感
染症拡大防止の観点から、中止す
ることとしました。

《《特別委員会の経過》》

議会広報特別委員会

開催日 5月8日

臨時会において、正副委員長を
互選しました。

開催日 6月26日、7月22日

8月3日
議会だより8月10日発行第60号
について、編集を行いました。

小川洋一 前議長 肖像写真を掲額

6月2日、6月定例会開会に先立ち、議員控室において、第10代議長小川洋一前議長の肖像写真を掲額いたしました。



新旧議長による除幕

謹告

公職選挙法の趣旨を踏まえ、申合せにより初盆の御挨拶は自粛いたします。
那珂川町議会

議会の運びと内容

(Pは記事の掲載場所です)

令和2年 5月	8日	令和2年第2回議会臨時会 (P2~P4)	総務産業常任委員会・教育民生常任委員会・議会運営委員会 議会広報特別委員会 (各委員会とも正副委員長互選) 全員協議会
	10日	議会だより第59号発行	
	25日	全員協議会 (6月定例会)	
	26日	議会運営委員会 (6月定例会)	
	6月	2日~4日	令和2年第3回議会定例会 (P5~P7)
2日		議会運営委員会	
3日		総務産業常任委員会 (所管事務調査検討 外)	
3日		教育民生常任委員会 (所管事務調査検討 外)	
26日		議会広報特別委員会 (第1回、第60号発行)	
30日		南那須地区広域行政事務組合議会臨時会	
7月	1日	総務産業常任委員会 (所管事務調査、P13)	
	2日	教育民生常任委員会 (所管事務調査、P13~P14)	
	22日	議会広報特別委員会 (第2回、第60号発行)	
8月	3日	議会広報特別委員会 (第3回、第60号発行)	
	3日	議会運営委員会 (第4回議会臨時会)	
	6日	令和2年第4回議会臨時会	
	10日	議会だより第60号発行	

KITCHEN OWL
(キッチンアウル)
岩西 寛太さん
(松野)



なかちゃんか
聞きました。

- Q** ここにお店をオープンしたきっかけは?
- A** 妻のふるさとである那珂川町にちょうどいい古民家があったので。
- Q** いつオープンしたの?
- A** 昨年の7月にオープンしたよ。
- Q** お店の名前「アウル」にはどんな思いがあるの?
- A** アウルは「ふくろう」のことだよ。止まり木になれるような、みんなが休める場所になるようにとの思いがあるよ。
- Q** 家族構成は?
- A** 私たち夫婦、3人の子どもたち、両親と祖母と住んでいるよ。
- Q** 子育てをしながらお仕事は大変だね。

A 子育てが大好きで、子どもとの時間を大切にしたいと思っているよ。

Q 新型コロナウイルスの影響はどう?

A 自粛要請が出て、お客さんが半減したよ。でもお店の再開と同時に、子育てが終わったお母さんたちが戻ってきてくれてるよ。

Q 今回をきっかけに新たに始めたことはありますか?

A テイクアウトの要望が多くあって、子育て世代の方の8割がテイクアウトだよ。

Q お料理に対するこだわりで、大切にしていることはありますか?

A 見た目の色使いを大切にしているよ。医食同源というように、体に入れるものは葉だと思ってるよ。心と体に優しいごはんやさんを目指しているよ。

Q 食材に対するこだわりはありますか?

A お店の前の畑を借りて、ナス、ズッキーニ、トマト、レタスなどを栽培しているよ。地産地消を大切にしているよ。自分で作れないものは地元の直売所のものを使っているよ。

Q これからの目標は?

A お花見のお弁当を作ったり、地域の一員として役に立てる存在でいたいね!



お店の前の畑で野菜を栽培



古民家を改装した店内

新鮮な地元食材
を使った料理、おなかいっぱい食べたいな。



議会を傍聴しませんか

皆さんの身近な問題などが審議されます。傍聴の際には、マスク着用・手指消毒など、感染防止対策にご協力願います。

次の定例会は、9月2日開会
(令和2年第5回議会定例会)の予定です。
議場は、庁舎2階です。

ケーブルテレビ(11ch)で議会が生中継されます。

編集後記

未だに新型コロナウイルスの影響がでていますが、町内の経済活動も徐々に再開しつつあるように思われます。

スーパやコンビニ等では消毒液の設置・感染防止用のシート・会計時のソーシャルディスタンス等の対策が講じられています。各人もマスク着用・正しい手洗い・密を避ける等の感染防止の新しい生活スタイルが定着しつつあります。

新型コロナウイルス感染症が終息したわけではありませんが、県外の行楽地への移動、繁華街での3密などによる新型コロナウイルス感染症の第2波の懸念は拭えません。再び非常事態宣言が出されたら、日本経済は致命的なダメージを受けてしまうかもしれません。

今後、秋冬にかけ、手洗いうがいの習慣化、3密を避けるなどの新しい生活スタイルの徹底により、インフルエンザ対策にも繋がるでしょう。新型コロナウイルスやインフルエンザが流行らないことを希望します。

議会広報特別委員会

委員長 福田 浩二

過去の議会だよりはこちらのQRコードで見られます。

那珂川町ホームページ <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/>



第2回5月臨時会の 議会傍聴者数	8日	1人
第3回6月定例会の 議会傍聴者数	2日	3人
	3日	2人
	4日	2人

●表紙写真
お誕生日会

(わかあゆ認定こども園)

新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、久しぶりの開催となったお誕生日会。

園児たちは、席と席の間を空けて、お友だちの誕生日をお祝いしました。

お誕生日おめでとう!